

第63回 通常総代会 理事長挨拶



理事長 奥山 伊助

若葉の緑が目にも鮮やかな季節
となってまいりました

本日、ここに第63回通常総代
会を開催致しましたところ、総代
の皆様には早朝より多数ご出席頂

きまして厚くお礼申し上げます。

また、ご来賓の皆さま方におかれましても、公務何
かご多忙な中、多くの方々にご臨席を賜り、厚くお
礼申し上げます。

日頃より、宮川用水事業に対しまして格別のご高配
を賜り、組合員に代わり深く御礼申し上げます。

昨年是一年を表す漢字として選ばれた「災」が示す
とおり、6月には、大阪北部地震、7月の西日本豪雨、
9月の北海道胆振（いぶり）東部（とうぶ）地震や台
風21号等に依る多くの被害がありました。

これを最後として災害の終息を念じておりましたが、
去る2月21日には北海道厚真町（あつまちょう）を
中心とした地震が発生致しました。

4月30日に終わりを告げる「平成」から新元号と
なる今、被災地域の日も早い復旧・復興と、今年度
が穏やかな一年となるよう願います。

さて、国の農業農村整備関係予算でございますが、
平成31年度予算が「臨時・特別の措置」を含め4、
963億円、また、平成30年度補正予算が、二次補
正として1,488億円で総額6,451億円と閣議決
定し国会に提出され、平成30年度二次補正予算が2
月5日に成立致しました。

国全体の農業農村整備関係の補正予算総額としては、
対前年度比102.5%と微増の中、三重県への配分
額は、対前年度比118.5%と手厚い配分を頂いた中、
とりわけ、国営関連県営宮川用水事業関係では、総額
18億2,790万円の割当がございました。

これもひとえに国会議員の先生方、本日ご出席を頂
いているご来賓の方々を始め関係機関の皆様のご尽力
の賜物と深く感謝を申し上げますと共に引続き閣議決
定された平成31年度当初予算の配分額の確保に努め
て頂くようお願いするところでございます。

次に、粟生頭首工のゲート等の改修については、国
営施設応急対策事業「宮川用水地区」の採択を受け、
平成28年度より農林水産省において実施されてお
りますが、平成30年度においては、河川内の洪水吐ゲ
ート等の主要工事が施工され、新元号となる今年にお
いては、土砂吐ゲート2門、取入水門2門、更には除
塵機等の更新工事が予定されております。

通水に支障しないようにご配慮を賜っていますが、
組合員の皆様におかれましては、改めて事業推進にご
理解・ご協力を賜りますよう宜しくお願い致します。

また、国営関連の県営かんがい排水事業は、完工し
た2工区を除く4つの工区で工事が進められていますが、
平成30年度末には事業費ベースで全体進捗率が3分
の2を超えるところまで達すると聞いております。

また、来年度以降、多気町を主とする宮川1工区地区、
伊勢市小俣地区、伊勢市・玉城町に跨がる宮川左岸地区、
城田・下外城田地区も、工期の延長等の計画変更のため、
関係組合員の同意が必要になりますので、総代様を始め、
関係地元役員の方々にはご理解ご協力を頂きますよう、
宜しくお願い申し上げます。

変わりまして、農村地域の人口減少と高齢化、大規
模経営体と小規模農家への二極分化や土地持ち非農家
の増加等々、農家情勢の厳しい中、本土地改良区の今
後の運営ですが、人件費は、定年退職者の関係から横
ばい状態となっておりますが、投資的経費である県営
事業の負担金は平成32年度に支払いのピークを迎え
ます。これらを踏まえて、平成32年度以降からは備
荒積立金・庁舎改築積立金の増額に努めてまいりたい
と考えています。

また、平成27年度において、大規模災害発生に備え、
被害を最小限に抑え、速やかに復旧できる取り組みが
できることを目的として国営規模の土地改良施設の業
務継続計画（BCP）を策定したところですが、今後、
県営から末端施設についても、国営施設同様、単区の
土地改良区や地元の方々と共に取り組んで参りたいと
考えております。

年々、賦課面積が減少し賦課金収入が減少する中、
事務局の再編による経費の削減や、決済金並びに太陽
光発電等の特別会計からの繰り入れにより今日まで運
営して参りました。今後、複式簿記により資産評価を
適切に行い、更新事業費の積立等を計画的に実施する
よう国の指導もあり、今後もしばらくは厳しい運営が
続きますが、適正且つ健全な運営に努めてまいります
ので、賦課金徴収業務にご理解を頂きますよう宜しく
お願いします。

次に役員任期でございますが、本年10月25日
任期満了となっております。

各選任区において自治会役員様等を含めた説明会を
開催の上、定款・役員選任規程に基づき進めてまい
りますので、各地区におかれましても十分ご協議賜り
ますよう宜しくお願い申し上げます。

本日、ご提案申し上げます各議案は、平成30年度
補正予算並びに平成31年度の運営に関する重要な案
件となっておりますので、十分なご審議を経て、ご決
定頂きますようお願い申し上げます、開会のご挨拶と致し
ます。